

## ■ JR園部駅西口環境維持協議会の結成・活動

南丹市の玄関口である「JR園部駅」。国際学園都市として数多くの中学・高校、専門学校、大学等の教育機関や公共機関が位置し、多くの生徒や学生、また市民の方々が利用されています。

今日までは地元自治会や各学校毎での清掃活動等が実施されてきたところですが、今般、南丹市によりJR園部駅西口広場の改修工事が実施されたのを機に、利用している教育機関や公共機関・団体等に呼び掛けて、JR園部駅西口周辺的环境維持活動を協力して実施する『JR園部駅西口環境維持協議会』を結成し、去る平成21年11月19日には第1回目の活動として参加者218名により清掃活動を実施し、完成した整備工事と併せてJR園部駅西口周辺がより綺麗になりました。今後も定期的に活動を実施して地域との繋がりや連携を図り、生徒や学生諸君がより一層の美化に努めるように協同していきたいと思っています。

なお、今般のJR園部駅西口広場の改修工事に併せて、京都伝統工芸大学校の卒業生の石像の作品4体が設置され、市民の皆さんに安らぎのある広場となりました。



## ■ 『卒業設計日本一展京都巡回展&トークショー』

### 『世界の建築スクール展（AAスクール展）』の開催

本校では、建築を目指す学生への高等教育機関として、日頃から広く建築界で話題の情報や、最新の建築に関するニュース素材の提供を学生諸君にはもちろんのこと、一般市民の方々にも広く公開しています。

特に『卒業設計日本一展』は、北海道から沖縄まで、全国の学生が卒業設計を出品し、公開審査によって日本一の作品を決定するイベントで、2003年に第1回が仙台で開催され、年々参加者も増え、4年前からは東京でも展示され、昨年からは本校のエクステンション施設である「京都伝統工芸館（京都市烏丸三條）」内の建築・デザイン・アートの情報発信地施設である「K3n」（ケイスリーノルド）で、西日本唯一の会場として昨年の11月13日～12月19日の間に開催しました。

また、今年度は併せて『世界の建築スクール展』として、イギリスのロンドン中心部にある「AAスクール」の学生作品の展示も行い、期間中の約1,200名の来場者があり、大きな刺激となりました。



## ■地球環境問題についての特別講義の開催

去る平成22年12月18日、19日の2日間にわたり、京都大学名誉教授で、京都市青少年科学センター所長としても活躍されている瀬戸口烈司先生により「変貌する地球環境」と題しての特別講義を実施し、建築のプロを目指す学生に、避けては通れない地球環境問題について考える機会を与えると共に、身の回りから実践していくことの大切さや、地域社会との連携協調の重要性について学びました。本校では今後もこのような環境問題について学ぶ機会を実施していく予定です。



## ■『MOTTAINAI 2010』展の開催 —捨て去られたものたちからのメッセージ—

本校では3、4年生を対象に、より少人数での“ゼミ教育”に重点を置いたカリキュラムを実践しており、現在14グループのゼミ研究室が積極的な活動をしています。

今般、そのなかの「川北ゼミ」の島田悠平君をリーダーに、昨年12月7日（火）～12月12日（日）の6日間、京都市東山区三条通神宮道東入3丁目の“アートスペースNIJII”にて開催されました。日頃、身の回りのゴミ箱の中の空き缶や、路傍に転がるペットボトルなどを使って、“捨て去られたものたちからのメッセージ”としてアート作品として再利用することにより、リユースやリメイクする視点で環境問題への対応と実践活動の発表を行ったもので、多くの市民の皆さんにも見学頂き、環境問題について“MOTTAINAI”をキーワードに、考えて頂く機会となりました。



〈お問い合わせ先〉 〒622-0041

京都府南丹市園部町小山東町二本松1-17

**KASD／京都建築大学校**

TEL (0771) 63-1010 FAX (0771) 63-1020 HP : [www.kasd.ac.jp](http://www.kasd.ac.jp)